参考值

福島第一 物揚場前、1~4号機スクリーン、1~4号機取水口内 海水核種分析結果<1/3>

(データ集約:9/29)

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 7時03分		対象外		平成23年9月28日 7時11分		平成23年9月28日 7時18分		平成23年9月28日 7時20分		炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	36	0.60	ND	-	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	32	0.36	-	-	33	0.37	ND	-	120	1.3	90

炉規則告示濃度は , 「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約12Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約28Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考值

福島第一 物揚場前、1~4号機スクリーン、1~4号機取水口内 海水核種分析結果<2/3>

(データ集約:9/29)

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 7時25分		平成23年9月28日 7時27分		平成23年9月28日 7時34分		平成23年9月28日 7時36分		平成23年9月28日 7時39分		炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	31	0.52	25	0.42	35	0.58	65	1.1	46	0.77	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	31	0.34	36	0.40	99	1.1	29	0.32	90

炉規則告示濃度は , 「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約14Bq/L、Cs-137が約28Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考值

福島第一 物揚場前、1~4号機スクリーン、1~4号機取水口内 海水核種分析結果<3/3>

(データ集約:9/29)

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						
試料採取日 時刻	平成23年9月28日 7時41分		平成23年9月28日 7時47分		対象外						炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	61	1.0	37	0.62	-	-					60
Cs-137 (約30年)	73	0.81	53	0.59	-	-					90

炉規則告示濃度は , 「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約11Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。